

安心・安全で信頼できる美しい学校づくりをめざして



学校だより はんたましい

西原町立坂田小学校
令和6年2月8日
校長 松川 邦昭
児童数 859名



学年度末に向けて 一日一日を大切に

この間、お正月を迎えたばかりですが、暦の上ではもう2月となり、保護者の皆様も月日の過ぎ去る早さを感じにいられていることでしょうか。

さて、2月に入りいよいよ学校では、学年度末に向けて学習や生活のまとめとまつしぐらに進んでいきます。6年生は卒業、他学年は修了に係わる様々な取組を行う中で、特に学習内容の確実な定着を図るため、1月から取り組んでいる今年度2回目の「家庭学習強化月間」では、一日の生活表に照らし合わせて家庭学習時間の目安を持ちながら取り組んでいきます。また、各学年児童の模範となる家庭学習ノートの展示も参考になっていきます。併せて「計算力テスト」等も計画して学習のまとめに力を入れております。そして、二月十四日には、5年生、6年生を対象にした沖縄県学力到達度調査(国語、算数)が実施されます。この学力調査は、本県児童生徒一人一人の学力の定着状況を把握するとともに、各学校における授業改善の充実に資することを目的としています。それぞれの学年で身につけるべき事項をしっかりと身につけて「学年のたすき」を渡せるように、残された日々を一日一日大切にしながら子どもたちの指導に当たって参りたいと思っております。保護者の皆様、地域の皆様方のご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

赤い羽根募金贈呈式

坂田つ子から集まった募金十万三千五百二十六円が、児童会の皆さんが代表して西原町社会福祉協議会会長へ贈呈されました。「赤い羽根共同募金」は、いろいろと困っている方々への支援資金となります。坂田つ子の優しい思いやりの気持ち、福祉の町づくりとなっていくと思います。みんなが幸せに暮らせる社会になつて欲しいです。ありがとうございました。

自学自習の大切さ



小学校生活の6カ年では、特に「基本的な生活習慣」を身につけることが重要となっています。中でも「相手の話をしっかり聴くこと」、「自分のことは自分ですること」、「相手に迷惑をかけないこと」、「整理整頓・清掃ができること」、「集団生活を送る上でのきまりを守ること」等を身につけなければならないことがあります。

自学自習においては、宿題があっても無くても、自然と自ら進んで「学びに向かう習慣」を身につけることがとても大切です。宿題があるから仕方なしに学習するとか、人に言われたから嫌々、机に向かって学習するといった受け身的な学習では、長続きしないばかりか、学習内容の定着は難しくなってきます。また、テレビやインターネット、ゲーム SNS 等、子どもの興味関心を高め、心を揺り動かすものもたくさんありますが、時間を決めて自己研鑽を図る時間をつくることも肝要です。時間にけじめをつけながら習慣化して、毎日継続した学習を進めていくと、やがて自分で自分に合った学習方法に出会ったり気づいたりするようになります。そして、「学ぶ楽しさ」や「学ぶ喜び」を感じるようになっていきます。

自学自習は、学校で学習したことやこれから学ぶ事などを更に興味関心を持って調べてみたり、練習したりすることでいっそう学習を深める機会となります。主体的に意欲を持って、自らの学びを進めていくことは、自分の知的財産を殖やすことにつながり、豊かな人生を築き上げるとも価値のある素晴らしいことです。この学習する態度こそ「生きる力」と言えます。

このような自学自習の習慣化は、中学、高校へと進学するにつれて自分自身の大きな糧となっていくものと思います。毎日30分でも自分から宿題や課題を持って学習することを進めます。習慣化するまでは、なかなかうまくいかないかもしれません。保護者・教師は、やさしい内容を少しずつ毎日行うことから始めさせて、点検してあげたり、頑張った成果を認めたり、励ましたりしながら、子どもたちが継続できる配慮をしてあげるよう心がけたり、自信がもてるような機会を与えることが大切です。子どもたちが、学校から帰った後、子どもたちが、自ら進んで学習していけるよう保護者の皆様においてもご協力くださいますよう宜しくお願い致します。

西原町「教育の日」表彰 おめでとうございます

坂田小の児童と教職員による日頃の功績が顕著で、その活躍や功績が素晴らしい模範として推奨に値するとして西原町教育委員会より表彰されました。推薦された児童、教職員は、常日頃からの実績と使命感に燃え、学力向上や健全育成に多大な功績を残したことを称え敬意を表します。

河野 晴	6年1組	善行少年賞
崎原 蒼生	6年2組	善行少年賞
仲程 一樹	6年3組	善行少年賞
比嘉 優衣	6年4組	善行少年賞
下地 悠南子 (全国ピアノ金賞)	6年2組	文化活動優良
坂田小児童会	10名	善行少年賞
坂田小音楽部	3年~6年	文化活動優良
大城 満明	県事務主任	教育実践賞
平山 由紀子	5学年主任	教育実践賞

おめでとうございます。今後も益々のご活躍を祈念いたします。

「あなたのおかげで助かったよ」

「ありがとう」「嬉しいよ」「助かります」は、子供のやる気を引き出す勇気づけの言葉となります。子供の長所や能力に目を注ぎ子供の自尊心を育みます。たった一つの言葉かけで、子供は自分を信頼し、自分の能力に自信を持てるようになります。多少の失敗や誤りも認められる勇気も生まれます。親子関係はもちろんのこと、兄弟や教師と児童の関係でも効果的です。